

参加費
無料

労働事情シンポジウム

新型コロナウイルスがインドネシア、ベトナム、インド の労働経済に与えた影響とニューノーマルな働き方

基調講演

Mr. Aloysius
Budi Santoso

Deputy Head of
Labor, Boards
of APINDO



Mr. Anh Van
Hoang

Deputy Director
General, Membership
and Training
Department, VCCI



Mr. Arvind
Francis

Executive
Director, AIOE



パネル ディスカッション

白木 三秀 氏

早稲田大学
政治経済学術院
教授



日時 2022年3月10日(木) 午後13時～17時

会場 オンライン実施 (zoomウェビナー)

申込 Zoom登録フォームからお申し込みください
※内容詳細、登録フォームは裏面参照

定員
50名様

日英同時通訳付き

第1部 基調講演 13:00～14:40

第2部 パネルディスカッション 15:00～17:00
白木 三秀 (モデレーター)

厚生労働省 国際労働関係事業(使用者関係) 労使紛争未然防止ネットワークプロジェクト

主催 一般財団法人 海外産業人材育成協会(AOTS)

The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships

お問い合わせ: 海外産業人材育成協会 産業国際化グループ

Tel: 03-3888-8253

e-mail: employers-bb@aots.jp



シンポジウム内容

経済成長著しいインドネシア、ベトナム、インドは日系企業の海外進出先として注目を集めており、多数の企業が進出をしています。そのなかで現地での協調的な労使環境構築や労使紛争を未然に防止することは進出企業にとっての大変重要な課題となってきました。

また新型コロナウイルスの世界的拡大やそれに伴う渡航制限により、海外進出する日系企業は大きなダメージを受けており、働き方の変革を求められています。

シンポジウムでは、新型コロナウイルスが各国の労働経済に与えた影響や、この危機を乗り越えるために各国政府や企業がどのような対策を行いどのように働き方が変わってきているのか、労働紛争を未然に防止するにはどうしたら良いのか、現地の使用者団体であるインドネシア経営者連盟(APINDO)、ベトナム商工会議所(VCCI)、全インド経営者連盟(AIOE)から講師を招き、基調講演とパネルディスカッションを通して最新情報を紹介し、コロナ禍でのニューノーマルな働き方について考えます。

スケジュール

13:00-14:40 第1部 基調講演「各国の最新の労働事情やニューノーマルな働き方」
白木三秀氏、Aloysius Budi Santoso 氏（インドネシア）、
Anh Van Hoang 氏（ベトナム）、Arvind Francis 氏（インド）

14:40-15:00 休憩

15:00-17:00 第2部 パネルディスカッション
白木三秀氏（モデレーター）、Aloysius Budi Santoso 氏、
Anh Van Hoang 氏、Arvind Francis 氏

参加申込

申込締切：2022年3月3日（木）

申し込みは Zoom ウェビナーの登録フォームにてお願いいたします。

お問い合わせ先：（一財）海外産業人材育成協会（AOTS） 産業国際化グループ

TEL：03-3888-8253／E-MAIL: employers-bb@aots.jp

参加申し込みはこちらから：

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_jH1vImfiTkuxXS9YjqGMdw

